

研究倫理審査申請書

20 年 月 日

立命館大学における
人を対象とする研究倫理審査委員会 委員長殿

研究倫理審査申請者 (研究責任者)

*申請資格は立命館大学に所属のある方です

*学部生・博士課程前期課程相当の学生が実施者の場合は指導教員としてください

氏 名 : 入力してください

所属・職位 : 入力してください

TEL / 内線 :

E-mail :

下記の研究について、倫理審査を申請いたします。

記

1. 研究課題名	*各書類で統一されているか確認してください
2. 研究実施者	所属・職位・氏名 : *学生の場合は学年も記載してください *申請する研究計画に関連する本大学以外の所属先 (勤務先) がある場合は、その詳細について記入してください 例) 産業社会学部・教授・〇〇〇〇 例) 人間科学研究科・博士課程後期課程 3 回生・〇〇〇〇 (△△大学・非常勤講師) (申請者と異なる場合は右も記入) Tel : E-mail :
2-1. 学籍状態	※研究実施者が学部生・大学院生の場合に、記入ください。 ☐ 在学中 ☐ 休学中 ※上記記入の上、以下の内容を確認し、チェックください。 ☐ 研究期間中に休学が決まった場合は、人を対象とする研究倫理審査委員会事務局に報告します。
3. 共同研究者	所属・職位・氏名・役割 : *発表時に連名になる可能性のある方を記入してください。この研究における役割を明確に記入してください。 *共同研究者ではない研究の補助を行う者 (学生アルバイト等) を研究に参加させる場合は、研究責任者の責任の下で行ってください。研究倫理審査の申請書類に当該者を記載する必要はありません。研究の補助を行っていた者が研究実施中に共同研究者になる場合には変更申請を行ってください。 例) 産業社会学部・准教授・〇〇〇〇・質問紙作成 例) △△大学・△△学部・教授・〇〇〇〇・データ分析
4. 指導 (受入) 教員	所属・職位・氏名 : *申請者および実施者が、学生や研究員等の場合は記入してください 例) 人間科学研究科・教授・〇〇〇〇

5. 研究期間	20 年 月 日 ～ 20 年 月 日 ※開始日：倫理審査委員会承認後の日程を記入してください。承認後すぐに開始する場合は「〇〇年〇月承認日」と記入してください 終了日：調査・実験等実施後の分析やまとめも含めた研究全体の期間を記入してください。ただし、承認期間は最長で承認日より3年間です
6. 調査で使う言語	※調査実施で用いる言語を全て記入してください。「7. 添付書類」については原則日本語で資料を作成し、実際に調査で使用する言語資料と内容が同等である旨を記載して、提出してください。
7. 研究実施国	※調査実施を想定している国を漏れなく記入してください。共同研究者が研究実施を担う場合でも、本申請の研究計画内容に含まれる場合には実施国として記載ください。 ※日本国外での実施内容が含まれる場合、以下内容を確認し、チェック・署名ください。 ☐ 実施国の基準（個人情報保護に関する法律や実施国の倫理指針、文化社会的背景を含む）を十分に確認・遵守した上で、研究対象者保護に十分配慮し、研究者の責任において研究を実施します。 ※研究の主たる実施者である「研究実施者」が署名ください。 確認・記入日：20 年 月 日 署名：_____
8. 添付書類	☐ 「人を対象とする研究倫理審査」に関するチェックシート（様式 1） ☐ 研究倫理審査申請書（様式 2 本紙） ☐ 研究計画書（様式 3） ☐ インフォームド・コンセント チェックシート（様式 4） ☐ 募集文書 ☐ 説明および同意書 ☐ 参考文献 ☐ 調査票・アンケート用紙・インタビューガイド ☐ 調査会社のプライバシーポリシー ☐ その他（ _____ ） ※電子データにて k-rinri@st.ritsumei.ac.jp までご提出ください。
※研究実施者が学部生・大学院生の場合に、指導教員が以下に記入ください	
9. 指導教員確認	☐ 「人を対象とする研究倫理審査」に関するチェックシート（様式 1）を確認し、申請内容と照らして適切にチェックがされていることを確認した。 ☐ 申請する研究計画について、先行研究をふまえた科学的妥当性、実施可能性を担保した内容であることを確認した。 ☐ 当該研究分野において研究実施上、研究倫理上の懸念についてあるか確認し、懸念がある場合には懸念に対しての適切な対応が記載されていることを確認した。
指導教員所見	※申請内容を確認し、研究の実施可能性、研究倫理上の懸念、懸念への対応についての所見を具体的に記述して下さい。
指導教員署名 (入力可)	確認・記入日：20 年 月 日 指導教員氏名：_____